

食べることは、
幸福の中にあることでした。

FUKUI HAPPINESS

大本山 永平寺

来る人も
住む人も
しあわせ福井

FTAS (DMP) 構築と AIを活用した観光事業者支援

2026年1月30日
公益社団法人 福井県観光連盟
(福井県DMO)

観光地域づくりマネージャー

佐竹 正範



佐竹 正範

公益社団法人 福井県観光連盟 (福井県DMO)

観光地域づくりマネージャー

(紀尾井町戦略研究所株式会社からの出向)

1973年 10月17日 生まれ

出身 : 福井県あわら市

大学時代 : 神戸

社会人 : 東京 (北海道)

現在 : 福井県 & 沖縄 (やんばる)

趣味 : サーフィン

2000年にヤフー(株)に入社。広報、ブランドマーケティング、CSR等を担当し、東日本大震災以降は、ITを活用した地域活性化を担う地方創生プロデューサーとして自治体をサポート。2015年より、内閣府などが後援する「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会」の幹事長を務め、地域商社協議会の運営なども行なっている。2016年より3年間、総務省の地域おこし企業人として北海道美瑛町に出向し、政策調整課長補佐として地域DMO「丘のまちびえいDMO」の立ち上げを行い、同DMOのCMO(Chief Marketing Officer)として従事。独自CRMの構築を行うなどしてデータオリエンテッドなDMO戦略を推進し、観光によるまちづくりを展開。2020年に紀尾井町戦略研究所(株)に転籍。2021年8月から公益社団法人福井県観光連盟に出向し、福井県の観光地域づくりマネージャーとして、観光で「稼ぐ」地域づくりを推進する福井県の観光振興の旗振り役として活動中。2025年4月から沖縄県のやんばる地域のDMO設立支援も行っている。



データで切り開く福井県の「稼ぐ観光」戦略

課題：縮小する地域経済

2000年をピークに続く人口減少



2000年をピークに続く人口減少
域内経済を維持するため、
観光による「外貨」獲得が不可欠です。



人口1人の減少は
年間130万円の経済損失



人口1人の減少は
年間130万円の
経済損失



多くの観光客誘致が必要
例：外国人旅行者52,008人分

旅行スタイルの変化：団体から個人へ



団体

個人・オンライン化する旅行者の多様な
ニーズへの対応が急務となっています。



個人・オンライン化

FTAS

福井県観光データ
分析システム

解決策：データで「稼ぐ観光」へ

QRコードで観光客の「生の声」を収集



満足度

消費動向

アンケート



県内93エリアでアンケートを実施し、満足度や
消費動向データを集積・公開します。



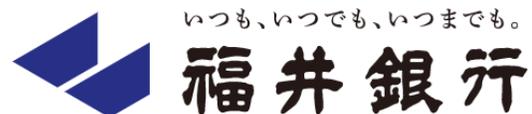
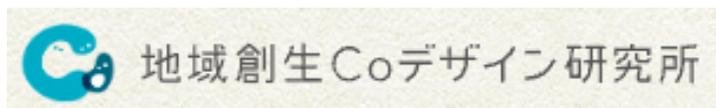
目指すは観光消費額と満足度の向上

データ分析に基づき商品・サービスを
磨き上げ、リピーターを増やします。

戦略のゴール：具体的な数値目標

目標	現状値(令和5年)	目標値(令和11年)
(1) 観光消費額	1,225億円	1,700億円
(2) 観光客入込数	1,760万人	2,100万人
(3) 外国人宿泊者数	6.5万人	40万人

— 福井県観光DXコンソーシアム —



稼ぐ観光地域づくりを目指して



あるべき姿

戦略

戦略

...

現状把握

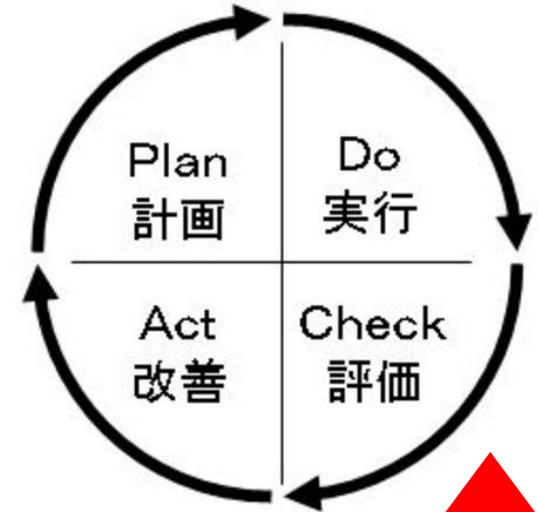
稼ぐ観光地域づくりを目指して

ポジショニングの考え方を
観光の領域にあてはめると

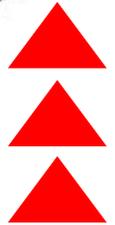
アクション

アクション

...

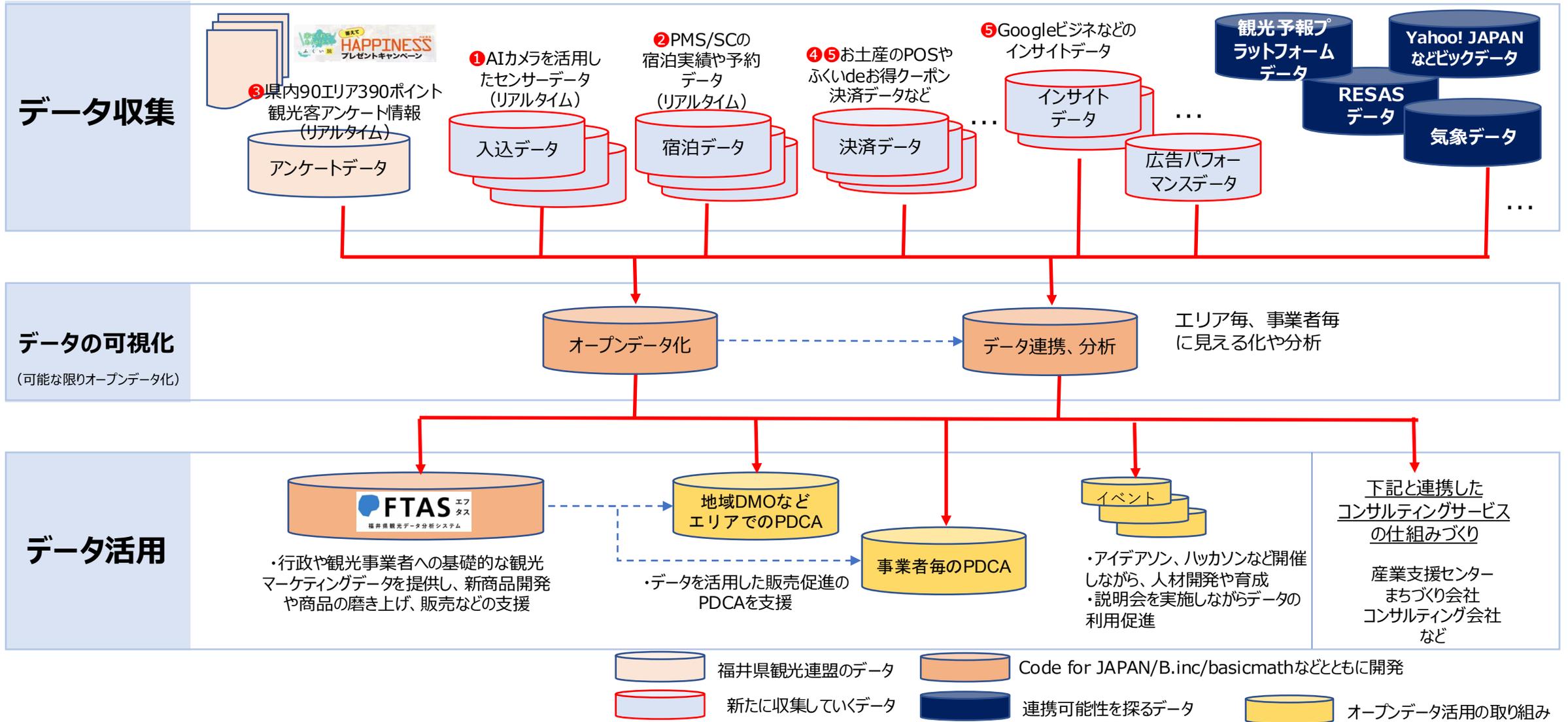


PDCAを回す

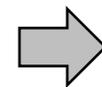


稼ぐ観光を目指して
観光プレイヤー支援

「稼ぐ観光」に向けた、データ収集とデータ活用



リアルタイムな定量データ収集



タイムリーなPDCA

アンケートデータのオープンデータ化

(過去のデータ)

2022年度～



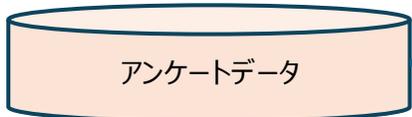
県内70エリアに、ユニークなQRコードを設置し、アンケートに答えてくれたら、抽選でプレゼントをするキャンペーン展開



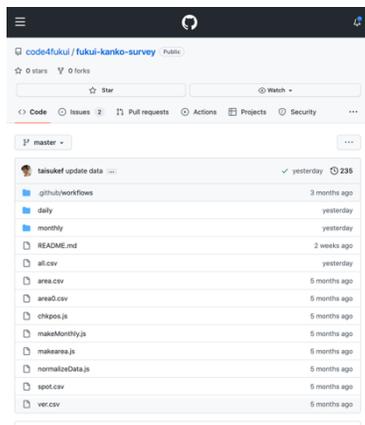
2022年4月28日開始



アンケート収集数
88,664件
(2026年1月20日時点)



GitHub上にオープンデータ化



FTASオープンデータ on GitHub

オープンデータ

- 福井県観光アンケート全データ (https://code4fukui.github.io/fukui-kanko-survey/all.csv) (月別/日別)
- 「回答エリア」マスター area.csv (https://code4fukui.github.io/fukui-kanko-survey/area.csv)
- エリア別スポット spot.csv (https://code4fukui.github.io/fukui-kanko-survey/spot.csv)

活用アプリ

- 福井県観光アンケートオープンデータ分析ツール

ライセンス

- CC BY 福井県観光
- 福井県観光データ分析システム「FTAS」により公開された、福井県観光データによるオープンデータです。出典等を記載いただければご自由に再利用いただけます

アプリを開発して見える化 (日次更新)

簡易分析

回答数推移

満足度ランキング

レポート意向ランキング

高感度ランキング

トレンド分析

福井県に求めるもの

観光滞在時間

コメント新着順

コメント検索

コメントマップ

ワードクラウド



観光マーケティング分析ツール (月次更新)

basicmath

FTAS エフタス

福井県観光データ分析システム

- 観光目的分析
- 観光客分析
- 観光満足度分析
- 観光誘客分析
- 宿泊分析
- 移動手段分析
- 口コミ情報

地域創生Coデザイン研究所

2024年度～

宿泊予約データの収集とオープンデータ化 (未来のデータ)

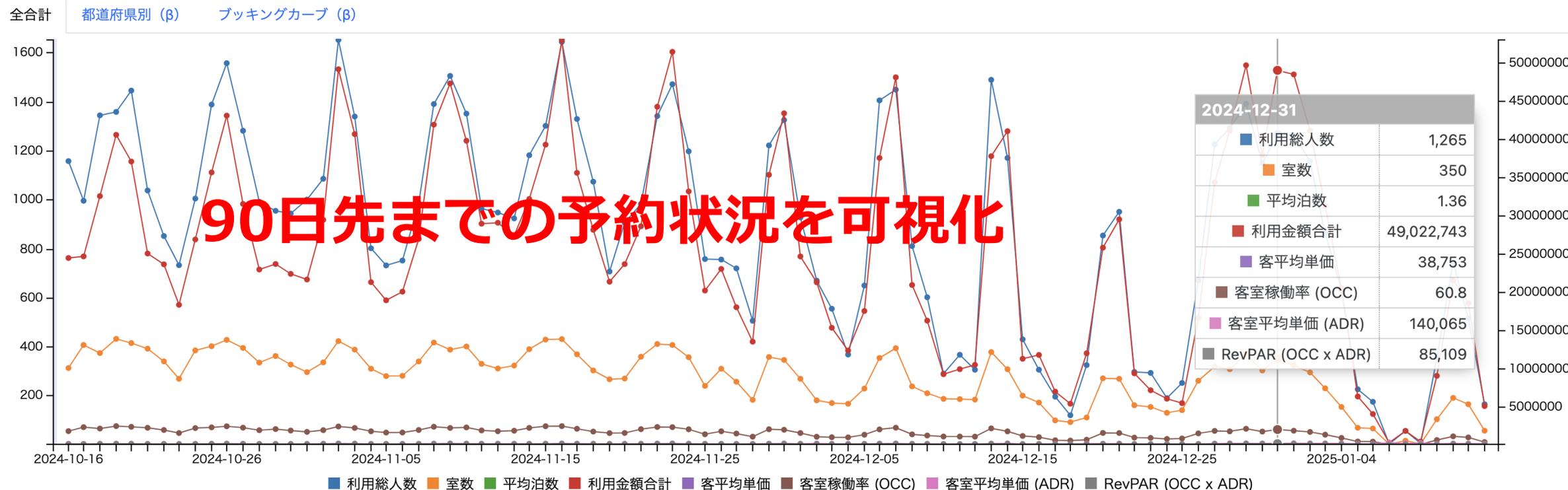
2023年度～



あわら温泉エリア、福井駅前エリア、越前海岸エリア、小浜エリア、三方五湖エリア (5エリア)

あわら温泉エリア 宿泊予約状況 (データ出典：福井県観光連盟)

期間：2024/10/16 ~ 2025/01/13

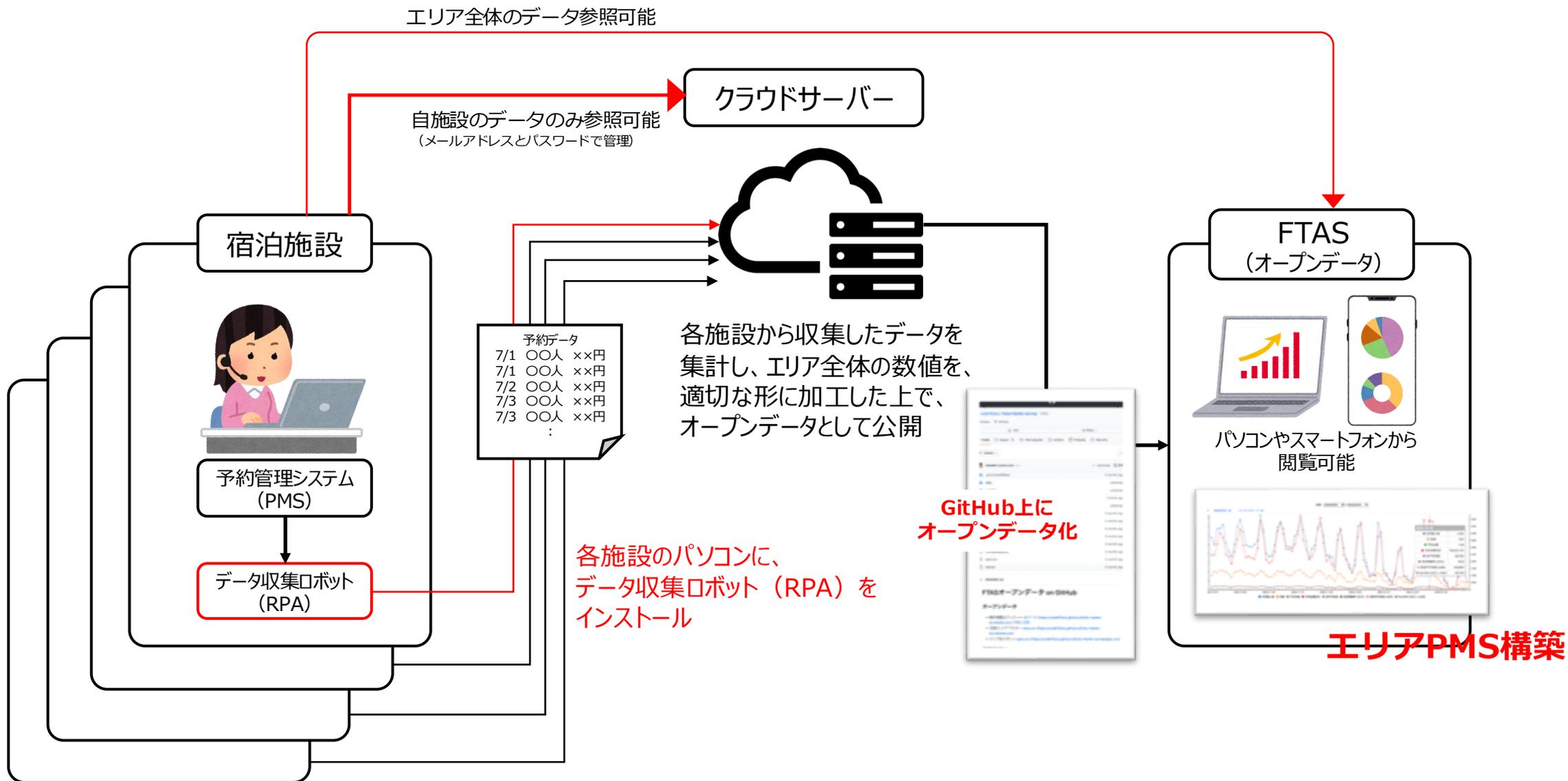


福井県あわら温泉エリア、10のホテル (総客室数576) の予約状況を合算したオープンデータです。(部屋数は2024年10月16日時点です)
「CSVオープンデータダウンロード (OCC/ADR/RevPAR付きCSV)」 (2024年10月16日現在)

オープンにすることで

宿泊事業者：ダイナミックプライシング
周辺事業者：仕入れや人員手配
観光協会：プロモーション活動

エリア全体で活用



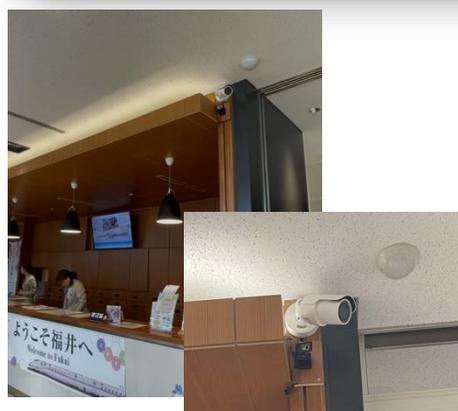
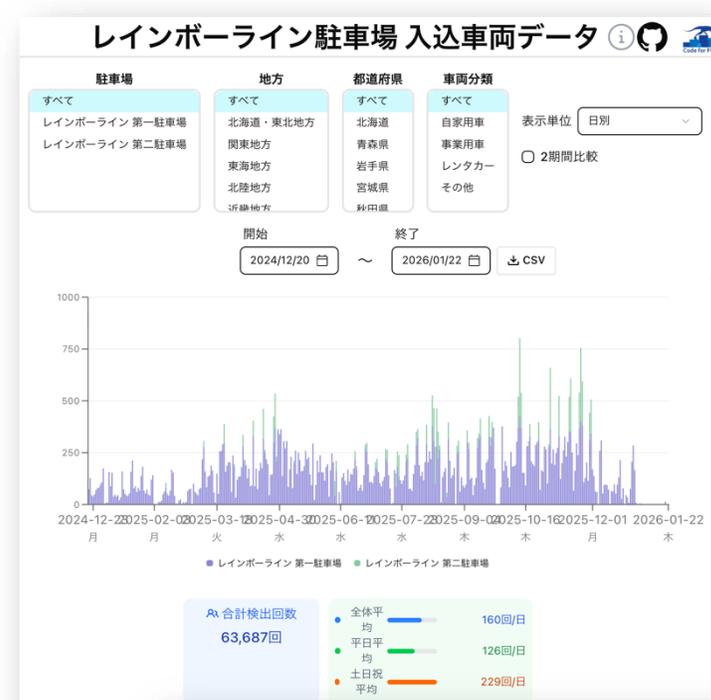
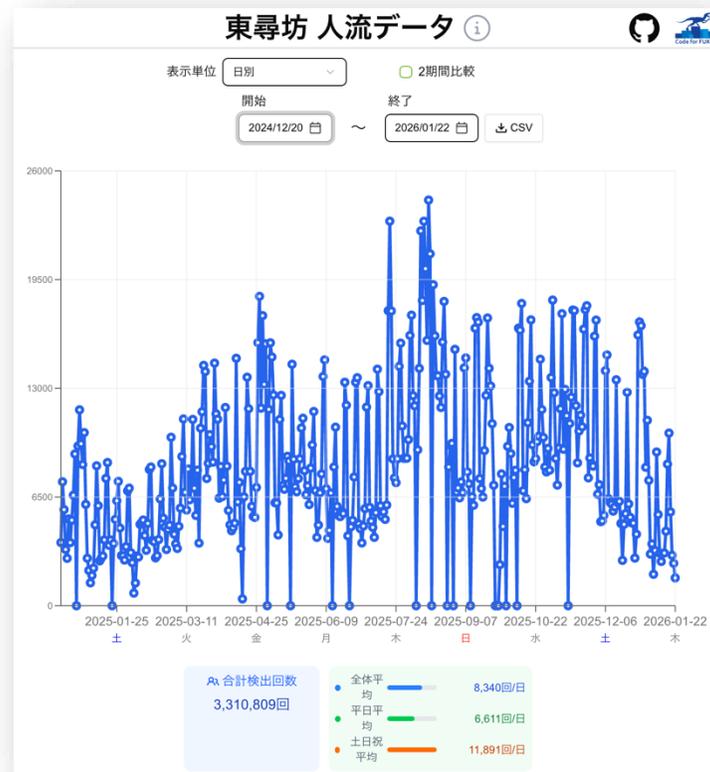
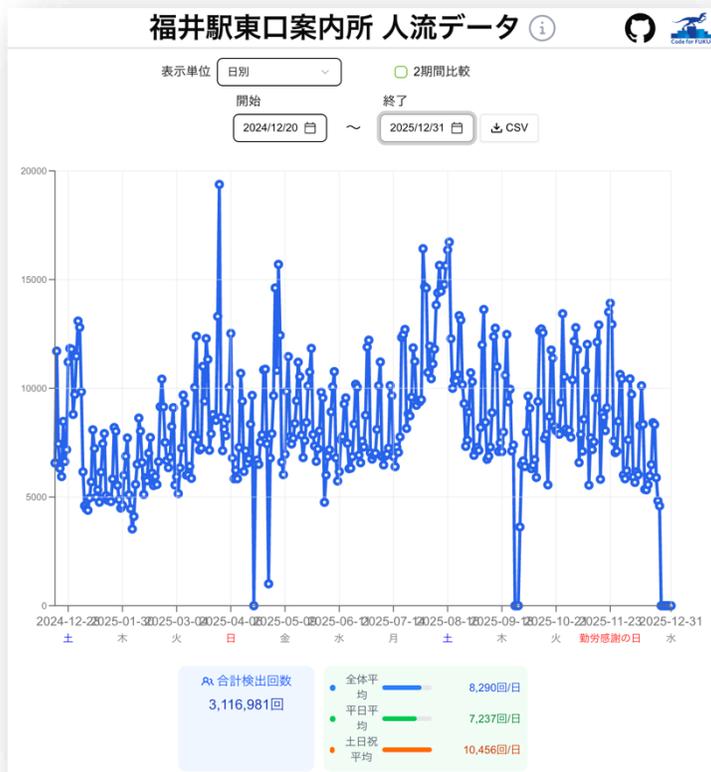
AIカメラでの入込み数把握 (過去のデータ)

2024年度～



福井県観光データ分析システム

福井駅東口観光案内所、東尋坊、レインボーライン



どんなデータがあるか？

〔未来が分かるデータ〕

定量的な情報 : 宿泊予約状況 / 日次
恐竜博物館予約状況 / 日次
観光公式サイト Google Analyticsデータ

〔過去が分かるデータ〕

定量的な情報 : 入込数 ・ 日本観光振興協会オープンデータ / 月次
・ AIカメラ / 日次
・ Googleビジネスインサイト / 一定期間

宿泊数 ・ 観光庁宿泊統計調査 / 月次 (2ヶ月後)
・ 宿泊予約実績 / 日次

消費額 ・ POSデータ (道の駅やお土産屋さん)
・ はぴコイン決済データ / キャンペーン毎

定性的な情報 : アンケートデータ 国内 HAPPINESSアンケートデータ / 日次
海外 Welcomeアンケートデータ / 日次

Googleビジネス 口コミデータ / 一定期間
Instagram投稿データ / 一定期間
観光公式サイト Google Analyticsデータ

FTAS (福井県観光データ分析システム)

<https://www.fuku-e.com/FTAS>

観光事業者のマーケティング環境整備

観光の現状把握の為にデータ収集し
オープンデータとして公開



観光客の満足度向上に向けて

観光コンテンツの磨き上げ
新たな観光コンテンツ開発

稼ぐ観光を実現していく

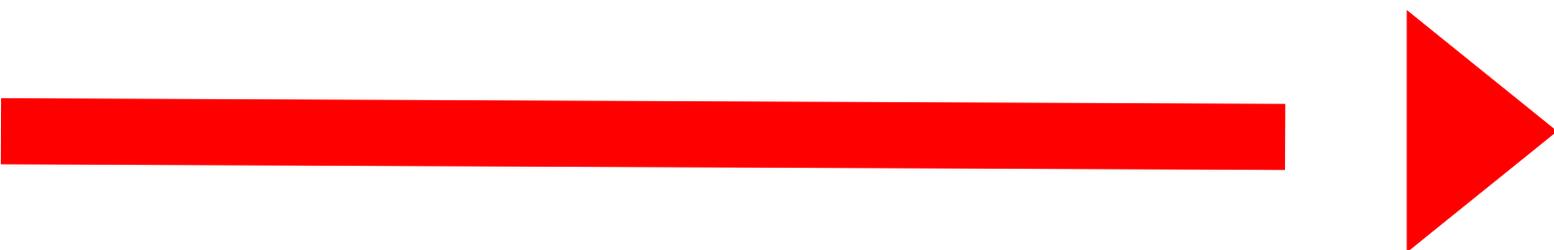
福井県観光データ分析システム「FTAS (FUKUI Tourism data Analyzing System)」(略称：エフタス)を提供しています。 2024.09.04
* 33,451 view

FTASは、「稼ぐ」観光地域づくりを推進するため、データを活用して福井県観光の実態を多角的に「見える化」するツールです。

目次

- 1) 今後の観光動向関連
 - 1-1) 恐竜博物館予約状況
 - 1-2) 県内宿泊予約状況
 - 1-3) 「ふくいドットコム」アクセスデータ
- 2) 観光客実態について
 - 2-1) HAPPINESSキャンペーンアンケートデータ
 - 2-2) オープンデータを活用した分析ツール
- データの活用方法について
- 2-3) 観光客の満足度向上に向けて
- 3) 県域での実態について
- 4) 行政関係のみなさまへ
 - 4-1) オープンデータを活用した分析ツール
 - 4-2) 福井県の観光による住民幸福度に関するアンケート結果
- 5) 各種観光レポート等リンク
- 6) 福井県観光DXについて
 - 6-1) コンソーシアム
 - 6-2) 2023年度の活動について
- 7) 福井県観光DXの活動実績やレポートなど

今年度の取組み



1. FTAS観光データをAI分析

- ・ 宿泊予約状況、恐竜博物館予約状況、入込数などのオープンデータをAIが自動分析。
- ・ 視認性の高い観光動向レポートとして、記事やニュースレターで配信。

2. 生成AIツールによる観光DX支援

- ・ OpenAI、Claude、Geminiなど複数の生成AIを利用可能。
- ・ ホームページ・SNS運用の効率化や、SWOT分析・価格戦略・新規事業開発などのプロセスをAIエージェントが支援。
- ・ 観光DX専門のAIコンサルタントによる導入・活用サポート。



観光事業者の「労務時間削減」 「生産性の向上」

1. FTAS観光データをAI分析

FTAS AI分析レポート (β版)

FTASで収集/可視化しているデータを、週次or月次でAIが分析してレポート化
登録メールアドレス宛に、分析レポートをメール配信

<https://www.ftas-ai.com/>



FTAS エフタス
FTAS-AI分析レポートサイト(β版)

もっと見る

2026年01月19日更新 - 福井県立恐竜博物館予約状況レポート
分析期間：2026年01月19日～2026年02月01日 / 前年同期：2025年01月19日～2025年02月01日
2026-01-19 ・ 13 MIN READ ★

2026年01月18日更新 - 小浜エリア宿泊予約分析レポート
小浜エリア 予約分析 2026-01-19～2026-01-25
2026-01-18 ・ 28 MIN READ ★

2026年01月18日更新 - 三方五湖エリア宿泊予約分析レポート
三方五湖エリア 予約分析 2026-01-19～2026-01-25
2026-01-18 ・ 25 MIN READ ★

2026年01月18日更新 - 福井駅前エリア宿泊予約分析レポート
福井駅前エリア 予約分析 2026-01-19～2026-01-25
2026-01-18 ・ 26 MIN READ ★

カテゴリ

- アンケート分析(JR敦賀駅前 エリア) 4 issues
- アンケート分析(あわら湯のまち エリア) 4 issues
- アンケート分析(かつやま恐竜の森 エリア) 4 issues
- アンケート分析(レインボーライン エリア) 4 issues
- アンケート分析(一栗谷倉倉遺跡 エリア) 4 issues
- アンケート分析(丸岡城 エリア) 4 issues
- アンケート分析(大本山 永平寺 エリア) 4 issues
- アンケート分析(東尋坊 エリア) 4 issues
- アンケート分析(福井県全体) 4 issues
- アンケート分析(福井駅前 エリア 宿泊施設) 4 issues
- アンケート分析(福井駅前 エリア) 4 issues
- アンケート分析(越前和紙の里 エリア) 4 issues
- アンケート分析(道の駅 若狭おぼま エリア) 4 issues
- 予約トレンド分析(あわら温泉エリア エリア) 1 issue
- 宿泊分析 (あわら温泉エリア) 14 issues
- 宿泊分析 (三方五湖エリア) 14 issues
- 宿泊分析 (小浜エリア) 14 issues
- 宿泊分析 (福井駅前エリア) 14 issues



2026年01月21日更新 - あわら温泉 マンスリーレポート
あわら温泉2025年12月次レポート、販売上増勢月比 +3.4%

あわら温泉月次レポート 簡易版サマリー

当月の売上 (好調) 総売上 10.6億円 (+3.4%)
客室数 泊数 増加 ↓ 人泊 -1.2%

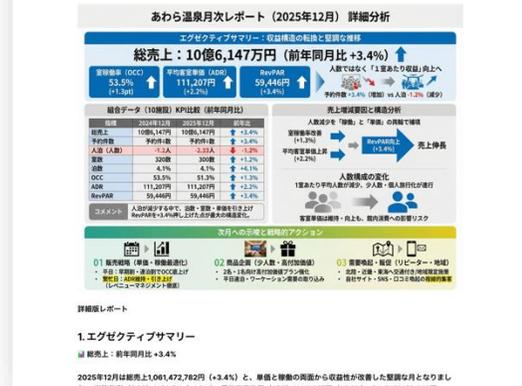
稼働状況 (普通・改善) OCC 53.5% (+1.3pt) ADR 11.1万円 (+2.2%) RevPAR 5.9万円 (+3.4%)
単価・収益性 悪調

地域別動向 (近隣中心) 北陸 20.1% 近畿 48.5% 近畿・東海 77.7% 近畿・東海 48.5% 近畿・東海 48.5% 近畿・東海 48.5%
北陸 20.1% 近畿 48.5% 近畿・東海 77.7% 近畿・東海 48.5% 近畿・東海 48.5% 近畿・東海 48.5%

移動年計トレンド (横ばい) 売上 100.6億円 OCC 51.9% ADR 9.2万円 RevPAR 4.8万円
横ばい傾向・安定

総括 (重要) 評価：客数微減も単価改善で売上・RevPAR底堅く伸長
提言：近距離リピーター獲得に力、少人数・高付加価値商品強化

簡易版レポート
当月の売上：前年同月比好調です。総売上は1,061,472,782円(前年同月比+3.4%)と伸長しており、客室数・泊数の増加で売上押し上げに寄っています。一方で人泊は-1.2%とやや減少しており、1客あたりの人数の減少や少人数旅行の増加がうかがえます。
稼働状況：空室率(OCC)は普通。OCCは53.5% (+1.3pt)と小幅改善にとどまる一方、ADRは11,207円(+2.2%)、RevPARは59,446円(+3.4%)と単価・収益性は堅調です。秋の繁忙期からの反動減と見られるものの、年末需要と価格維持により収益性は確保できています。
地域別動向：主要な地域は北陸・近畿・東海、売上構成は「その他」28.0%、北陸20.1%、近畿17.7%が上位を占め、近畿圏を大きく超えて近畿エリア(北陸・近畿・東海)の合計が48.5%と突出して増勢・近距離需要が中心です。12か月連続で、冬冬・初夏と北陸圏が好調。夏は近畿圏が強い傾向が伺えます。
移動年計トレンド：長期トレンドは横ばい傾向。売上移動年計は10,057億7000万円(約1006.7億円)と年増を遂げて大きな増勢ですが、OCCは微減傾向あり、ADRは微増傾向あり、RevPARは微増傾向ありと小さな増勢を遂げています。12か月連続で、冬冬・初夏と北陸圏が好調。夏は近畿圏が強い傾向が伺えます。
総括：今月は「客数はほぼ横ばい」一減でしたが、客室単価と稼働の改善で売上とRevPARを底堅く伸ばしました。と評価できます。毎月同様、人泊数の減少と地域構成の変わりを見え、近距離リピーターの獲得に力、少人数・高付加価値商品の強化が重要となります。



あわら温泉月次レポート (2025年12月) 詳細分析
エグゼクティブサマリー: 収益構成の転換と堅調な増勢
総売上: 10億6,147万円 (前年同月比 +3.4%)
客室数(OCC) 53.5% (+1.3pt) 泊数 111,207泊 (+2.2%) 人泊数 59,446泊 (+3.4%)
単価・収益性 悪調

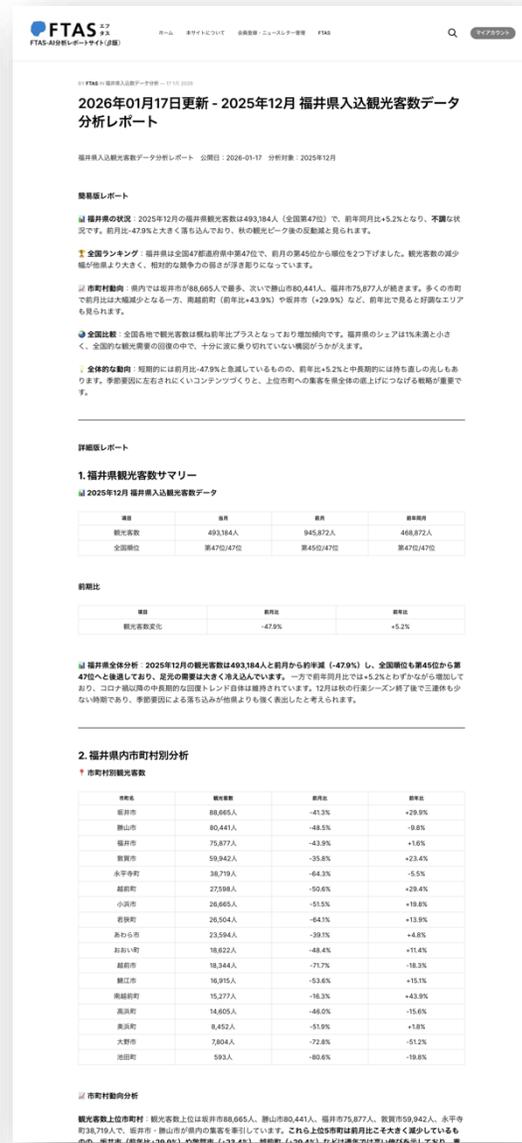
組合データ (10施設) KPI比較 (前年同月比)
売上 100% 47.0% 100% 44.0% 客 45.4%
予約数 予約率 予約率 予約率 +1.4%
人数(人泊) 21.2人 21.2人 21.2人 21.2人 21.2人
稼働 稼働 稼働 稼働 稼働
客室数 300 300 客 +11.2%
稼働 4.1% 4.1% 客 +1.1%
OCC 53.5% 53.5% 客 +1.3%
ADR 11,207円 11,207円 客 +2.2%
RevPAR 59,446円 59,446円 客 +3.4%

売上増勢要因と構造分析
人数減少を「稼働」と「稼働」の稼働で
客室単価向上 稼働率向上 稼働率向上
稼働率向上 稼働率向上 稼働率向上
稼働率向上 稼働率向上 稼働率向上

人口構成の変化
1課あたり平均人数が増加、少人数・高付加価値商品の旅行
客室単価向上・売上、稼働率向上の両方への影響

次月への留意点と戦略的アクション
01 稼働率向上 (稼働率向上) 02 単価向上 (単価向上) 03 需要喚起 (需要喚起)
04 予約率向上 (予約率向上) 05 単価向上 (単価向上) 06 稼働率向上 (稼働率向上)

1. エグゼクティブサマリー
総売上：前年同月比 +3.4%
2025年12月は総売上1,061,472,782円(+3.4%)と、単価と稼働の両面から収益性が改善した堅調な月となりまし
客室数(OCC)は53.5% (+1.3pt)、ADRは11,207円(+2.2%)、RevPARは59,446円(+3.4%)と単価・収益性は堅調



2026年01月17日更新 - 2025年12月 福井県入込観光客数データ分析レポート
福井県入込観光客数データ分析レポート 公開日：2026-01-17 分析対象：2025年12月

簡易版レポート
福井県状況：2025年12月の福井県観光客数は493,184人(全国第47位)で、前年同月比+5.2%となり、不調な状況です。前月比-47.9%と大きく落ち込んでおり、秋の観光ピーク後の反動減と見られます。
全国ランキング：福井県は全国47都府県の中第47位で、前月の第45位から順位を一つ下げました。観光客数の減少幅が前月より大きく、相対的な競争力の弱さが浮き彫りになっています。
県内動向：県内では福井市が86,655人で最多、次いで山守市80,441人、福井市75,877人が続きます。多くの市町で前月比は大幅減少と一方、南越前市(前年比+43.9%)や坂井市(+29.9%)など、前年比で増勢と好調なエリアも見られます。
全国比較：全国各県で観光客数は概ね前年比プラスとなっており増加傾向です。福井県のシェアは1%未満と小さく、全国的な観光需要の回復の中で、十分に差を切り切れない傾向がうかがえます。
全国的な動向：恒例的には前月比-47.9%と急激に落ち込んでいます。前年比+5.2%と中長期的には持ち直しの見込みもあり、季節要因(12月)による落ち込みが相消しより強く出ていると考えられます。

詳細版レポート
1. 福井県観光客数データ
2025年12月 福井県入込観光客数データ

市町	県内	県外	前年同月
観光客数	493,184人	948,872人	468,872人
全国順位	第47位(47位)	第45位(47位)	第47位(47位)

前年比
観光客数変化 -47.9%

2. 福井県内市町村別分析
市町村別観光客数

市町	観光客数	県内	前年
福井市	86,655人	-41.3%	-29.0%
山守市	80,441人	-43.5%	-9.8%
福井市	75,877人	-14.6%	-1.6%
坂井市	59,942人	-35.6%	+23.4%
永平寺町	38,719人	-64.3%	-5.5%
越前町	27,598人	-50.6%	+29.4%
小浜市	26,465人	-91.5%	+19.6%
若狭町	26,504人	-64.1%	+13.9%
あわら市	23,594人	-39.9%	+4.8%
若狭市	18,822人	-48.4%	+11.4%
越前市	18,344人	-71.7%	-18.3%
越前市	16,915人	-53.6%	+15.1%
南越前町	15,277人	-16.3%	+43.9%
美浜町	14,605人	-46.0%	-15.6%
美浜町	8,452人	-51.9%	+1.8%
大野市	7,804人	-72.8%	-51.2%
田代町	593人	-80.6%	-19.6%

市町村別動向分析
観光客数上位市町村：観光客数上位は福井市86,655人、山守市80,441人、福井市75,877人、坂井市59,942人、永平寺町38,719人です。福井市・山守市市町の観光客数は前年比で大きく減少しています。これらの上位市町村は前年比で大きく減少しているものの、坂井市・南越前市は前年比で大きく増加しています。また、南越前市は前年比で大きく増加していることがわかります。

AIとオープンデータで観光地の経営を加速！福井県あわら温泉の事例

課題：従来の情報分析



作業時間に約2時間

レポート作成1回あたり、約2時間の作業時間を要していた。



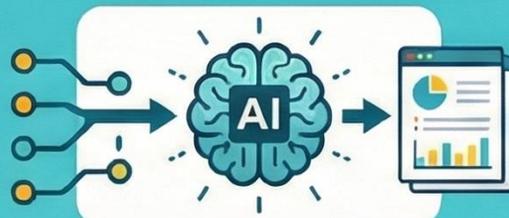
分析は月1回の頻度
作業負荷のため、分析情報の共者は月1回程度にとどまっていた。

手作業でのレポート作成

FTASからCSVデータをダウンロードし、手作業でレポートを加工する必要があった。



解決策：FTAS × AI分析レポート



作業時間はわずか5分に短縮

1回あたりの作業時間が約5分へと大幅に短縮された。



週次での情報共有が可能に
業務効率化により、経営判断に直結する情報を週次で機械的に共有できるようになった。

レポート作成を自動化

AIが分析レポートを自動生成するため、ダウンロード・送付するだけで共有が完了。



活用方法：データに基づく経営判断



活用目的：エリア全体の動向把握と経営判断

エリア全体の宿泊予約動向を把握し、自社の経営判断に活かすことが目的。

具体的な活用例



エリア全体の予約トレンドと自社データを比較し、販売価格の調整やマーケティング施策のタイミングを判断する。

意思決定を強力に支援

「エリア全体」と「自社」の比較分析が可能になり、事業上の重要な意思決定を後押しする。

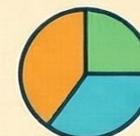
今後の展望：進化する分析機能



「非常に有用」との高評価

意思決定を支援する分析レポートが自動生成される点が特に評価されている。

期待される新機能



地域別売上構成



移動年計グラフ

地域別の売上構成や、売上・客室稼働率の移動年計グラフの出力機能が期待されている。

事業判断の精度向上へ

月次変動に左右されない年間トレンドを把握し、エリアの状況をより正確に従えることを目指す。

「オープンデータ×AI」観光速報共有基盤 ユーザーフィードバックレポート

主要な成果：実証事業のハイライト



7点以上の評価が78.0%を占め、
大多数から肯定的な評価。



75.0%が「使いやすい」
多様なITリテラシーに対応。



AI分析の信頼性は64.3%が「高い」
データ駆動型の観光提案立案を支援。



情報量は78.6%が「ちょうどよい」
最適な情報バランスが実現。



幅広い用途で活用
単純なデータ確認から、市場分析・戦略立案、社
内報告資料作成まで多様な業務で利用されています。

回答者プロフィール



多様な組織から回答
民間企業、観光関連事業者、観光協会、
DMO、自治体など、観光業界の様々な
セクターからフィードバックを得ました。

所属組織



職種



経営層から現場担当者まで
経営者・管理職 (35.7%) が最多、意思決定層と
現場担当者の両方で活用。

システム評価の詳細



操作の直感性：67.9%が「はい」
専門的なトレーニングなしでも利用可能。



レポートの読みやすさ：67.9%が「読みやすい」以上
効果的な情報伝達が実現されていますが、グラフ等のビジュアル
強化で更なる改善が期待されます。



機能の充実度：67.9%が「十分」
基本機能は実用レベル。32.1%から機能拡充への要望あり。



NPSスコアは「0.0」
推奨者 (17.9%) と批判者 (17.9%) が回数。
中立者 (64.3%) が多数を占める自然な分布。

ユーザーの主な活用方法



82.1%が「データ確認・把握」に利用
基本的な情報収集ツールとして広く活用。



46.4%が「市場分析・戦略立案」に利用
経営や施策の意思決定を支援。



21.4%が「社内報告資料」として利用
分析レポートがそのまま報告資料として活用。

今後の展望とユーザーからの要望



要望1：ファイル出力機能
PDFやWord形式で保存・共有したいという
ニーズ。



要望2：ビジュアル強化
グラフや回を増やし、直感的に情報を理解で
きるように。



要望3：分析機能の拡充
複合分析ツールや長期的なトレンド分析など、
より高度な分析機能への期待が高まっています。



課題：エリアによるデータ量の差
データ収集量が少ないエリアでは分析精度に限界
があるため、複数データソースの統合による精度
向上が期待されます。

コンサルティングAI

観光事業者の方や自治体職員が毎日の業務を効率よく進められるように、また外部に頼らず自分たちでマーケティングができるように、福井県観光DXコンソーシアム（構成員：合同会社basicmath）が製作した生成AIツールを提供し、その使い方までサポート。

提供する生成AIツール：「使えない」をゼロにする生成AIスイート mitsumonoAI

生成AIが観光の“相談役”になってみなさんをサポート！

The screenshot displays the mitsumonoAI dashboard with a grid of AI tools. A red dashed line highlights the 'Sensei AI - 佐竹 正範' tool, which is detailed in an inset box. The inset box contains the following information:

- Sensei AI - 佐竹 正範**
- 福井県観光連盟 観光地域づくりマネージャー 佐竹正範氏 監修。観光DX・ブランディング・地域連携など、観光地域づくりの専門知識を搭載したAIコンサルタント。
- トークン消費：中

The main dashboard also shows other tools such as 'Sensei AI - 飲食店', 'Sensei AI - 宿泊業', 'Sensei AI - 理美容院・サロン・エステ', 'Sensei AI - 不動産', 'Sensei AI - ハウスメーカー', 'Sensei AI - 観光DX', 'Sensei AI - 病院・クリニック', 'Sensei AI - 土業', 'Sensei AI - プライダル・結婚会場', 'GPT-4.1', 'GPT-4.1 mini', 'GPT-4.1 nano', '自社SWOT分析アシスタント', '商品・メニュー開発プランナー', 'SNS運用戦略プランナー', 'コンテンツマーケティングプランナー', 'ロコミ分析アシスタント', 'ビジュアルクリエイティブアナリスト', '新規事業開発アシスタント', 'ネーミングアシスタント', and 'ファイル分析アシスタント'.

「業種」別サポートAI

「業務」別サポートAI

観光の悩みをAIで解決！ AIアドバイザー「先生AI AI佐竹正範」

観光事業者が直面する課題



新しい体験企画のアイデア不足
例えば、カニシーズンに向けて、食事以外で顕著を惹きつける新しい体験を提供したいが、具体的なアイデアが浮かばない。



時間的制約
小規模な事業者は日々の運営に忙しく、企画立案に十分な時間を割くことが難しい。



解決策: AIアドバイザー
「先生AI AI佐竹正範」



観光に特化したAIアドバイザー
福井県観光連盟が開発した、観光に関する悩みに特化して答えるシステム。



プロの知見をAIに搭載
観光地域づくりマネージャー佐竹氏の豊富な経験とノウハウをAIが学習している。



利用者に寄り添う「コーチング型」
一方的な回答ではなく、利用者の悩みに寄り添い、共に考えるような対話形式でチューニングされている。

導入メリットと活用事例



圧倒的な業務効率化

人間なら時間を要するアイデア出し



AIがわずか数秒で回答

企画時間を大幅に短縮する。



具体的なアイデアの創出

例:「伝統工芸の工賃を訪れ、職人の手の動きや運具の音に触れる機会を創る」など、ユニークで具体的な体験メニューを提案。

“「仕事になくてはならない存在」
「AIだと数秒で答えてくれるので、完全に仕事になくてはならない存在です。」



約160



現在約160事業者が利用中
実証実験として、福井県内の宿泊業者や行政関係者などが活用している。

コンサルティングAI

現場の声から見るAI活用のリアル：mitsumonoAIユーザーヒアリングレポート



多様な業種の現場担当者が活用
宿泊、自治体、鉄道、飲食、製造、第三セクターなど



① コンテンツ作成

口コミ返信、ブログ記事、SNS投稿案、メール文面など



② 企画・アイデア出し

イベント企画、新規事業、メニュー開発、思考の些打ち



③ 分析・リサーチ

口コミ分析、顧客ニーズ把握、市場調整、競合分析、ペルソナ作成



④ 資料・マニュアル作成

マニュアル要約、FAQ作成、社内報画像生成、プレゼン資料骨子作成

導入による具体的な効果



口コミ返信時間が**最大2/3削減**
1件あたり10～15分 → 半分～1/3程度(宿泊事業者)



1週間の画像作成が**30分**に
スキルゼロでも時間短縮(鉄道事業者)



PRシナリオ作成が**半日から1時間**に
広報準備時間削減(一般社団法人)



調査業務の効率が**3～4倍**に向上
1時間で1自治体 → 3～4自治体(市役所職員)

金銭的価値も実感:
「画像編集10万円相当」
「月2万円削減」など費用対効果

思考の質が向上:
「視野が広がる」
「客観的な視点」
「風人化解消」

良かった点

- ★ 思考のパートナーとして高評価: アイデアの豎打ち、新たな視点の提供
- ★ 業務の入り口を高速化: 0から1の情報収集、アイデア出しが迅速に
- ★ 目的別の機能が初心者にも有効: 「レシピ開発」「SWOT分析」など明確で始めやすい

ユーザー評価と改善への期待

- ❓ 課題①: UI/UXのナビゲーション: 「どの機能をどの業務で使えばいいかわからない」ガイド機能への要望
- ❓ 課題②: 機能面の要望: 地域特性を反映した提案、より厳しい意見の出力、Excel/PDFでのダウンロード機能、機能間の連携強化など

課題と要望



AI 活用にチャレンジ（2） ToC

令和7年度観光庁 観光DX推進による地域活性化モデル実証事業 ②生成AI活用モデル

1. サイト内検索アシスタントAI

- ・ 福井県公式観光サイト「ふくいドットコム」内に、AIの検索アシスタント設置
- ・ 利用者の行動、関心事、ユーザー像の可視化

2. 観光プラン提案作成AI

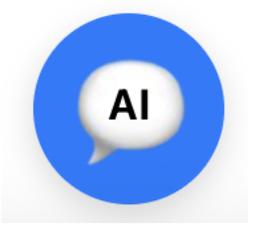
- ・ 4年間収集してきた観光客アンケートをもとに、福井県観光プランを提案
- ・ 福井工業大学と福井県観光DXコンソーシアムが共同開発



観光者の「旅行計画づくりの手間と時間を削減」

1. サイト内検索アシスタントAI

AI検索アシスタント



サイト内検索AIアシスタント

本日 1/10回

こんにちは！わたしは、福井県観光連盟の公式サイト内の検索AIアシスタントです。あなたのご質問に合った情報を探し、記事リンクをご案内するお手伝いをしています。何か知りたいことがあれば、どうぞ遠慮なくお聞かせください。

福井駅周辺のおすすめグルメ

福井駅周辺には、福井ならではの新鮮な海の幸や地元味が楽しめるグルメスポットが満載です。越前がにを堪能できるお店から、地元民に愛される老舗居酒屋、おしゃれなランチスポットまで、幅広いジャンルのお店が揃っています。新幹線待ちの時間や観光の合間に、福井の美味しいものをぜひお楽しみください。

検索結果

福井のグルメオタク推薦！「福井駅周辺」で行くべきランチ6選 — 福井名物の「福そば」や新鮮な海の幸を堪能できる「松寿司」、スタイリッシュな空間でランチを楽しむ「ULO」など、福井駅周辺のランチスポットを紹介しています。 : https://www.fuku-e.com/fukutabi/detail_702.html

グルメ - 福井市 — JR福井駅徒歩1分にある「蟹と海鮮ぼんたくるふ福井駅」では、福井名物の蟹料理や新鮮な刺身、地酒を一年中楽しめます。 : https://www.fuku-e.com/gourmet/index_1_2_126_0_.html

「ふくい屋台村」福井駅高架下の新スポット全10店舗をご紹介します — 昭和レトロな雰囲気の小鉢居酒屋「ユレトロ」や、本格的な韓国料理が味わえる「韓国酒店 美豚」など、個性豊かなお店が集まる屋台村の情報は。 : https://www.fuku-e.com/fukutabi/detail_475.html

福井駅周辺で気軽に食べられる！「越前がに」の美味

会話をやります

メッセージを入力... 送信



On-site Search AI Assistant

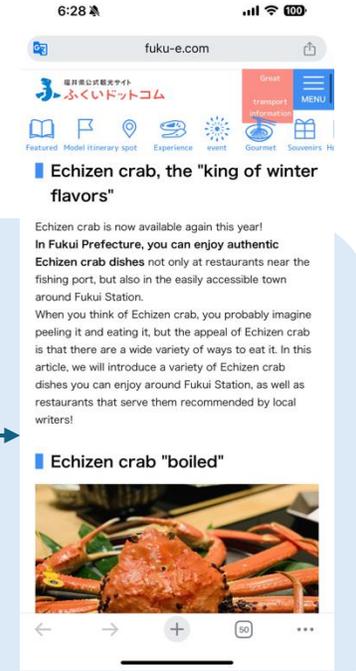
こんにちは。言語を選択してください。
Hello. Please select your language.

日本語
English
한국어
中文 (简体)
中文 (繁體)

Restart Conversation

Type a message... 送信

言語選択を可能に



AI検索アシスタント

AIが解き明かす！福井観光客の検索トレンド

福井県の観光サイト「ふくいドットコム」のAI検索アシスタントのデータから、利用者の行動、関心事、ユーザー像を可視化

分析の基本データ

1,123

総クエリ数

期間：2025年10月20日～12月29日
(70日間)

92.4%

ユーザーの9割以上が
ユニークな質問
多様なニーズがうかがえる

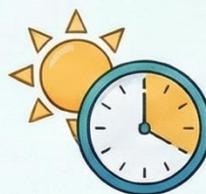


95.8%

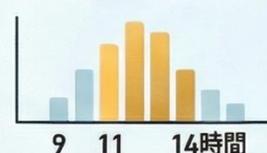
検索の95.8%は
日本語
英語は3.6%。国内旅行者が中心



ユーザーの検索行動パターン



検索の7割以上が
日中 (9-17時) に集中



旅行中・仕事の合間の検索

週末の旅行計画？
木・金曜の検索が全体の約4割



月	火	水	木	金	日
			229件 (最多)		

直前計画や平日旅行中の検索

観光客が知りたいこと (カテゴリ別ニーズ)



観光スポット
22.1%



旅行プラン
19.0%



グルメ・飲食
17.6%



宿泊
7.9%

その他
46.7%

「冬の東尋坊の楽しみ方」

「2泊3日での観光プラン」

「せいこかにと普通のほかにの違い？」

注目の地名・スポット TOP5



1. 福井
166件



2. 恐竜 (博物館)
55件



3. 越前
43件



4. 東尋坊
36件



5. 永平寺
25件

「福井」は県全体、「恐竜」は博物館への関心が高い

浮かび上がるユーザー像 (ペルソナ分析)



81.8%

一般観光客
幅広いニーズ。様々な
観光情報を捜している



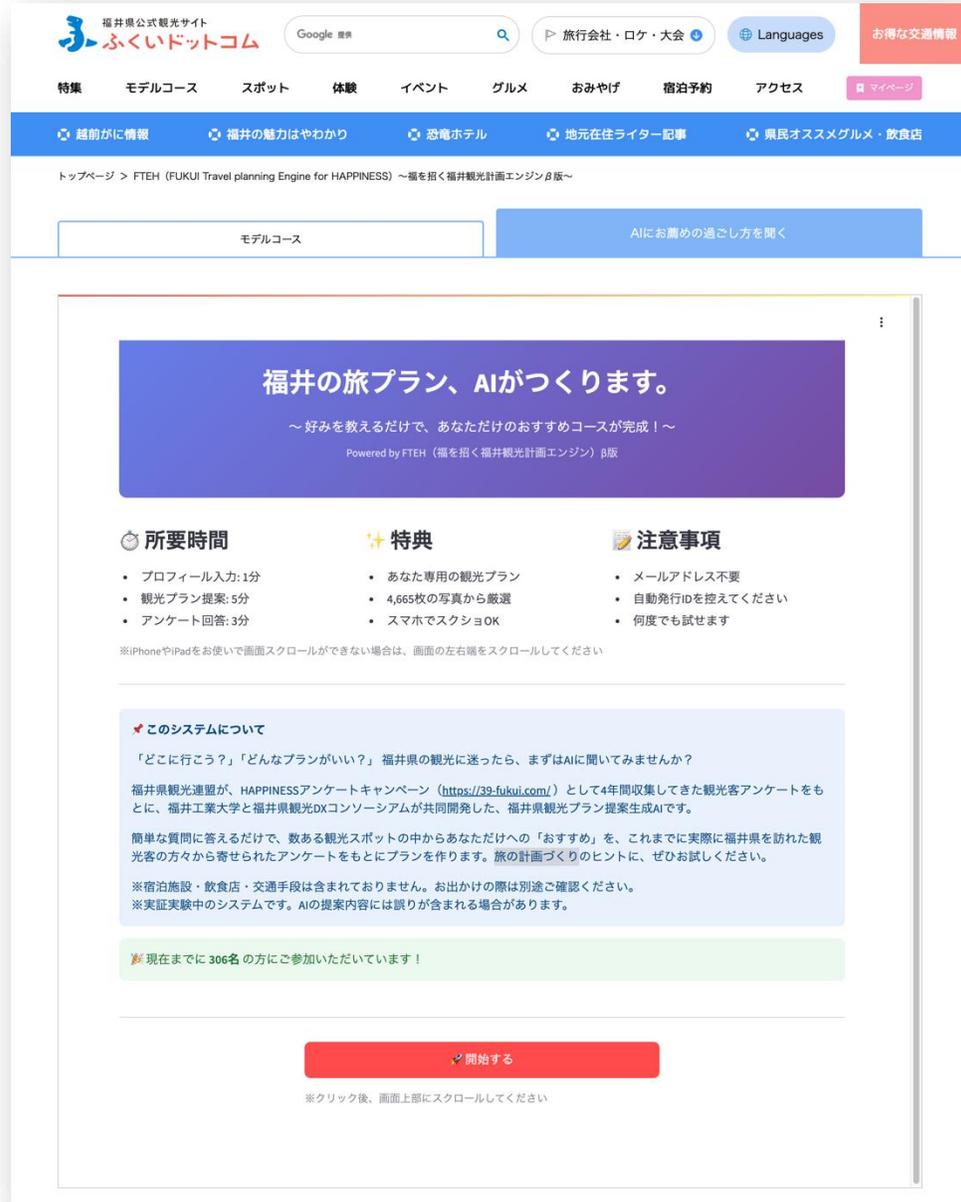
6.6%

歴史・文化愛好者
文化財情報など
特定のテーマに関心



6.4%

グルメ志向
具体的な店舗情報
などを深く探検



福井県観光連盟が、HAPPINESSアンケートキャンペーン (<https://39-fukui.com/>) で4年間収集してきた観光客アンケートをもとに、福井県観光プランを提案する生成AI

福井工業大学と福井県観光DXコンソーシアムが共同で開発



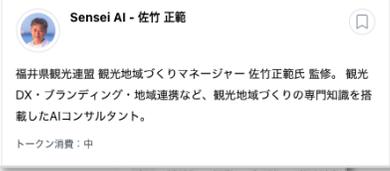
福井県観光「稼ぐ観光」に向けた生成AIの活用

観光事業者/観光行政の支援（コンサルティングの自動化）

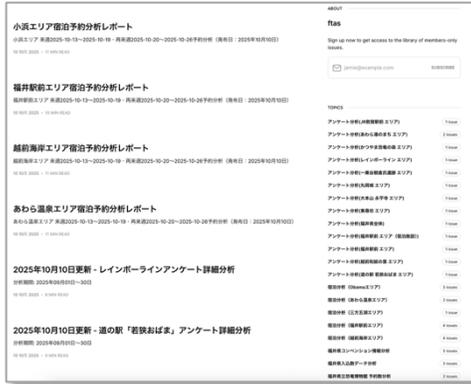
観光客の支援（観光案内の自動化）

mitsumonoAI
(2025年9月～)

観光事業者支援
コンサルティングAI



FTAS エフタス
FTAS-AI分析レポートサイト(β版)
(2025年10月～)



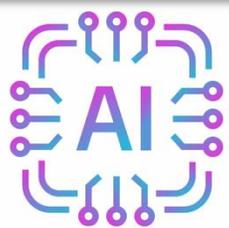
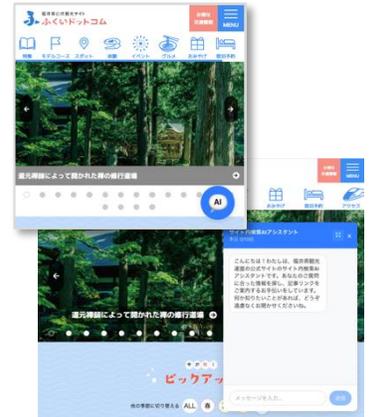
福井県観光AIアドバイス
(2023年9月～)



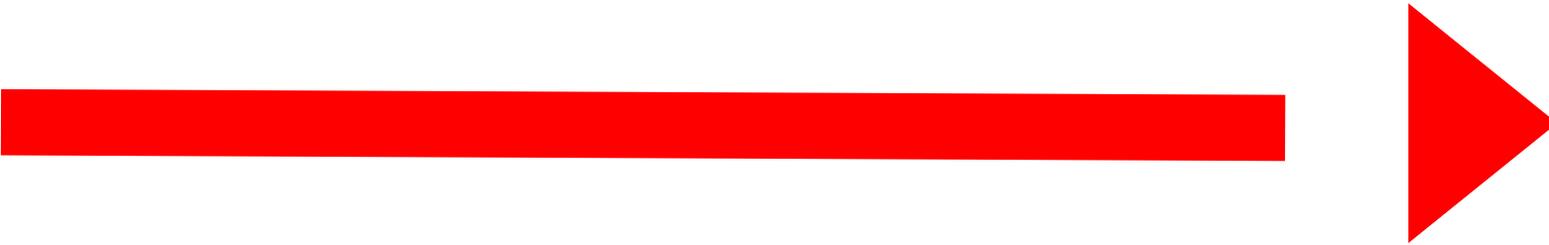
FTEH（エフティ）
(2025年12月～)



福井県公式観光サイト
「ふくいドットコム」
サイト内検索
アシスタントAI
(2025年11月～)

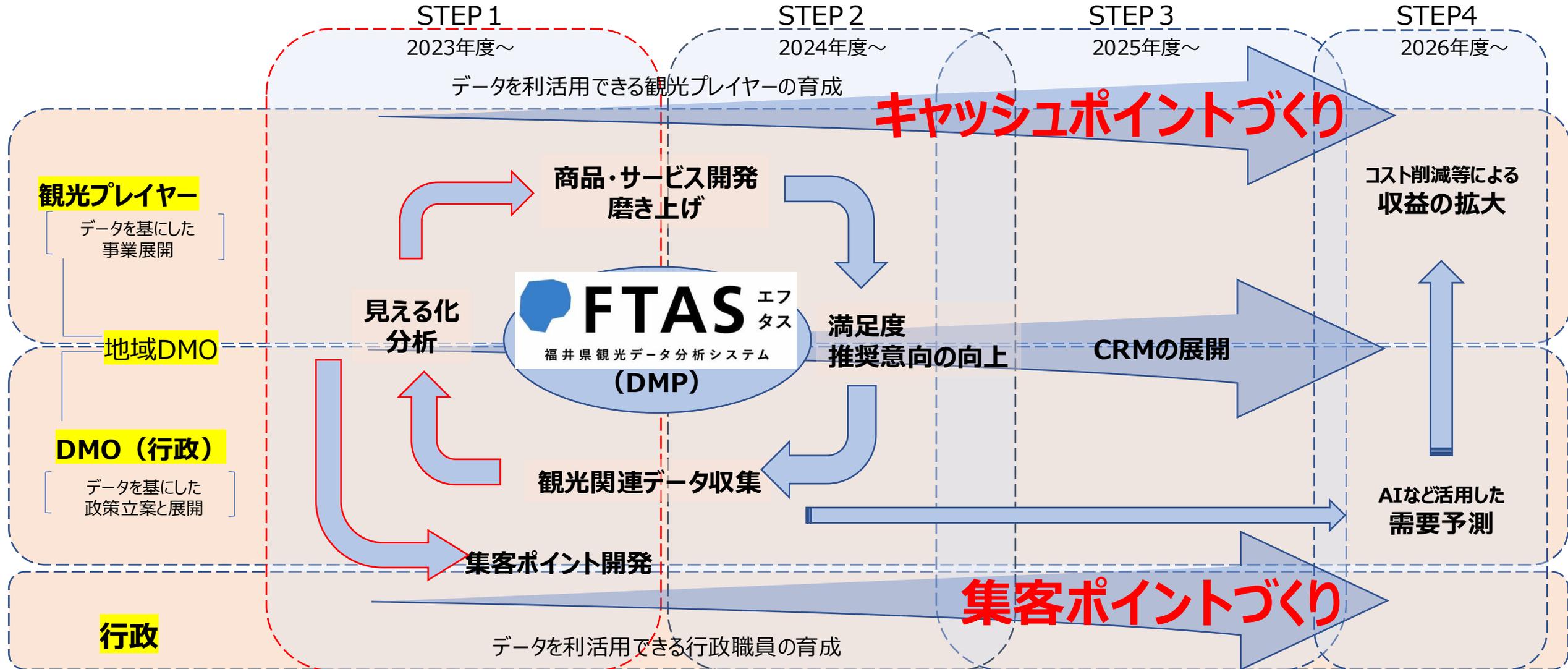


FTASを通してやっていること



データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ

※2024年春 北陸新幹線敦賀延伸予定



満足度とその理由

福井県観光アンケート コメント新着順

データ出典：福井県観光連盟

すべてのエリア 県外の方のみ 厳しいコメント すべての年代

満足度	件数	割合
満足	13,593	52%
とても満足	9,042	34.6%
どちらでもない	1,103	11.6%
とても不満	116	1.8%

夕食がバイキングであったが、今まで宿泊した旅館の中で一番美味しくとても満足している。
会員ID: 164505 回答日時: 2024-08-23 22:44:26 満足度: 満足 NPS: 8 都道府県: 大阪府 年代: 30代 性別: 男 回答エリア2: 17.あわら湯のまち エリア

越前松前水族館が、良かった。直接、魚に触れ合えたのとイルカショーが良かった。
会員ID: 164476 回答日時: 2024-08-23 20:43:02 満足度: 満足

町並みが落ち着いた、風情がある。大野城にトイレが
会員ID: 164498 回答日時: 2024-08-23 17:13:01 満足度: 満足

空いているうえに、至近距離で国宝の仏像を見ることが
会員ID: 164487 回答日時: 2024-08-23 13:03:49 満足度: とても満足

永平寺は見応えがありました。渡り廊下で繋がっていたので、真夏に外を歩かずに済みました。
会員ID: 164400 回答日時: 2024-08-21 17:12:20 満足度: 満足 NPS: 8 都道府県: 京都府 年代: 60代 性別: 女 回答エリア2: 34.大本山 永平寺 エリア

町家に宿泊のチェックインの際に、とても親切に対応していただきました。
会員ID: 164366 回答日時: 2024-08-21 16:40:38 満足度: とても満足 NPS: 8 都道府県: 大阪府 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 68.道の駅「若狭おばま」 エリア

お土産もたくさんあって見るだけでも楽しめた
会員ID: 148527 回答日時: 2024-08-21 16:35:15 満足度: とても満足 NPS: 10 都道府県: 福井県 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 68.道の駅「若狭おばま」 エリア

駅から近いので便利だった
会員ID: 164398 回答日時: 2024-08-21 16:33:09 満足度: 満足 NPS: 8 都道府県: 東京都 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 79.JR美浜駅 エリア

トイレが少しきたくない
会員ID: 159002 回答日時: 2024-08-21 12:28:01 満足度: 満足 NPS: 8 都道府県: 兵庫県 年代: 50代 性別: 男 回答エリア2: 21.越前大野城・城下町 エリア

こじんまりとしていて歩きやすかった。
会員ID: 164379 回答日時: 2024-08-21 12:00:37 満足度: 満足 NPS: 6 都道府県: 岐阜県 年代: 50代 性別: 男 回答エリア2: 48.かざら橋 エリア

アオッサの中が空きスペースばかりで残念だ。
会員ID: 164368 回答日時: 2024-08-21 10:16:46 満足度: 不満 NPS: 1 都道府県: 福井県 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 01.福井駅前 エリア

初日に恐竜博物館を訪れたが、小さい子供も楽しめて良かった。レストランは混雑していたが、順番待ちの発券もあり、金額もそこまで高くないのにこだわりを感じて感心した。
会員ID: 164367 回答日時: 2024-08-21 10:14:45 満足度: 満足 NPS: 9 都道府県: 兵庫県 年代: 10歳未満 性別: 女 回答エリア2: 73.明通寺 エリア

清潔でスペースに余裕がある
会員ID: 164365 回答日時: 2024-08-21 09:57:26 満足度: とても満足 NPS: 8 都道府県: 東京都 年代: 50代 性別: 男 回答エリア2: 63.JR敦賀駅前 エリア

宿の規模に対してお風呂がもう少しゆったりしてると良いと思います
会員ID: 164362 回答日時: 2024-08-21 09:42:30 満足度: どちらでもない NPS: 8 都道府県: 東京都 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 67.小浜市 阿納エリア

落ち着いた街並みが ゆっくり過ごすことに繋がり良い休日になりました。
会員ID: 164364 回答日時: 2024-08-21 09:30:44 満足度: 満足 NPS: 8 都道府県: 大阪府 年代: 40代 性別: 男 回答エリア2: 17.あわら湯のまち エリア

来訪意向と福井県に求めるもの

来訪意向と福井県に求めるもの

データ出典：福井県観光連盟 福井県観光アンケート

すべてのエリア 県外の方のみ すべての年代

来訪意向	件数	割合
また行きたい (1年以内)	5,474	28.1%
会があれば行きたい	1,536	28.1%
福井県在住	453	8.3%
どちらでもない	1,213	22.2%

家族でまた芝政ワールドに行きたいと思っています。その際は、必ずグランディア芳泉に宿泊します。
回答日時: 2024-08-23 22:44:26 満足度: 満足 NPS: 8 今後の来訪意向: 機会があれば行きたい 都道府県: 大阪府 年代: 30代 性別: 男 回答エリア2: 17.あわら湯のまち エリア

以外と交通の便利がよく、行けることをもっと宣伝してほしい。
回答日時: 2024-08-23 20:43:02 満足度: 満足 NPS: 10 今後の来訪意向: また行きたい (1年以内) 都道府県: 岡山県 年代: 60代 性別: 女 回答エリア2: 09.三国湊 エリア

プレゼント付きは嬉しいですね！
回答日時: 2024-08-23 16:21:08 満足度: とても満足 NPS: 10 今後の来訪意向: また行きたい (1年以内) 都道府県: 新潟県 年代: 60代 性別: 男 回答エリア2: 77.レインボーライン エリア

カニをお腹いっぱい食べてみたい
回答日時: 2024-08-21 17:30:21 満足度: どちらでもない NPS: 5 今後の来訪意向: 機会があれば行きたい 都道府県: 新潟県 年代: 60代 性別: 男 回答エリア2: 84.うみんびあ大阪 エリア

頭張ってるとおもしろ
回答日時: 2024-08-21 17:25:29 満足度: 満足 NPS: 8 今後の来訪意向: 福井県在住 都道府県: 福井県 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 58.道の駅「南えちぜん山海里」 エリア

鯖江でメガネを作ってみたいと思いました。
回答日時: 2024-08-21 17:12:20 満足度: 満足 NPS: 8 今後の来訪意向: 機会があれば行きたい 都道府県: 京都府 年代: 60代 性別: 女 回答エリア2: 34.大本山 永平寺 エリア

自然を満喫し 美味しい海産物を味わいたい
回答日時: 2024-08-21 16:33:09 満足度: 満足 NPS: 8 今後の来訪意向: 機会があれば行きたい 都道府県: 東京都 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 79.JR美浜駅 エリア

歴史と食材を活かした街並みとお土産
回答日時: 2024-08-21 12:28:01 満足度: 満足 NPS: 8 今後の来訪意向: また行きたい (1年以内) 都道府県: 兵庫県 年代: 50代 性別: 男 回答エリア2: 21.越前大野城・城下町 エリア

ソースカツ丼が全国的に有名になってほしい。
回答日時: 2024-08-21 11:37:24 満足度: とても満足 NPS: 10 今後の来訪意向: また行きたい (1年以内) 都道府県: 兵庫県 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 34.大本山 永平寺 エリア

国道沿いの飲食店が市街地以外では少ないので、増やして欲しいです。
回答日時: 2024-08-21 11:27:57 満足度: とても満足 NPS: 10 今後の来訪意向: また行きたい (1年以内) 都道府県: 神奈川県 年代: 30代 性別: 女 回答エリア2: 87.赤礁崎オートキャンプ場 エリア

カツ丼はヨーロッパ軒しか観光客が訪れてないようだが、他にもカツ丼の美味しい店はいくつもあ。もっと情報発信した方がいい。
回答日時: 2024-08-21 10:16:46 満足度: 不満 NPS: 1 今後の来訪意向: 福井県在住 都道府県: 福井県 年代: 50代 性別: 女 回答エリア2: 01.福井駅前 エリア

道の駅なども内容が充実しており、全体として観光に力を入れていることが伝わってきた。
回答日時: 2024-08-21 10:14:45 満足度: 満足 NPS: 9 今後の来訪意向: 機会があれば行きたい 都道府県: 兵庫県 年代: 10歳未満 性別: 女 回答エリア2: 73.明通寺 エリア

福井といえば〇〇といった、象徴的イメージが希薄な感じがします。強いて言えば恐竜、永平寺、くらいでしょうか。
回答日時: 2024-08-21 09:57:26 満足度: とても満足 NPS: 8 今後の来訪意向: また行きたい (1年以内) 都道府県: 東京都 年代: 50代 性別: 男 回答エリア2: 63.JR敦賀駅前 エリア

観光客の満足度向上に向けて、観光の現場で課題解決！

福井県公式観光サイト「ふくいドットコム」の運用



その時々で、何を打ち出していくか？

〈判断材料〉

Googleアナリティクスデータ

- ・ 流入検索ワード
- ・ 写真のクリック数（ページ閲覧数）
- ・ 過去の実績データ

SNSの反応

- ・ いいね数
- ・ シェア数

HAPPINESSアンケート

- ・ アンケート回答数
- ・ 推奨意向（NPS）数値

推奨意向ランキング

	回答数	NPS	NPS前年	NPS変化	
1	越前松島水族館	127件	38.6	25.8	12.8
2	レイホーライン	199件	34.2	29.8	4.4
3	大本山永平寺	808件	32.7	21.3	11.4
4	芝政ワールド	61件	29.5	-12.5	42.0
5	道の駅「越前おの荒島の郷」	274件	26.3	18.8	7.5
6	平泉寺白山神社	96件	26.0	10.6	15.4
7	あわら湯のまち	1,036件	25.5	7.3	18.2
8	道の駅「南えちぜん山海里」	355件	25.1	28.2	-3.1
9	越前陶芸村	86件	24.4	-5.8	30.2
10	道の駅「若狭おばま」	243件	23.5	16.7	6.8
11	はたや記念館 ゆめお-丸勝山	86件	23.3	-7.1	30.4
12	小浜市 阿納	111件	22.5	19.3	3.2
13	湖上郷(ム) (水月湖)	121件	20.7	2.0	18.7
14	越前そばの里	640件	18.9	0.0	18.9
15	御食国若狭おばま食文化館	121件	20.7	2.0	18.7
16	福井駅前	640件	18.9	0.0	18.9
17	花の駅 ゆりの聖公園	189件	18.5	-10.9	29.4
18	福井駅前	208件	17.8	5.4	12.4
19	うみんぴあ大飯	216件	17.6	8.7	8.9
20	道の駅「志摩深谷かつやま」	206件	17.0	9.9	7.1
21	越前海岸 北部	67件	16.4	13.3	3.1
22	えちぜん鉄道 松岡駅	111件	16.2	12.0	4.2
23	明通寺	250件	16.0	21.4	-5.4
24	敦賀市立博物館	71件	15.5	5.7	9.8
25	JR美浜駅	262件	11.5	-5.5	17.0
26	東理坊	268件	11.2	0.0	11.2
27	丸岡城	266件	10.5	-1.3	11.8

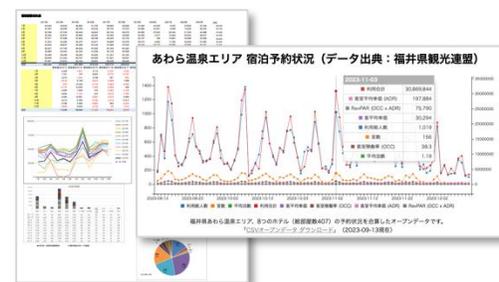
毎週、データを基に編成会議を実施

- ・ 翌週、翌々週に、公式サイト上で何を掲載していくか？
- ・ SNSで何を投稿していくか？

データを基に、現状分析と戦略立案支援活動

■ 芦原温泉旅館組合（マーケティング委員会）

周辺温泉地の宿泊データも併せての現状分析と新たな施策の協議



あわら市観光協会の方も含めて協議

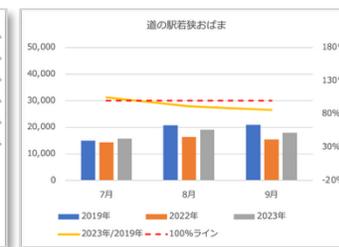
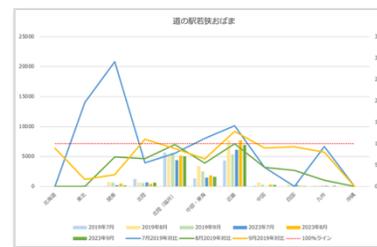
■ 勝山市観光まちづくり（勝山DMO）

恐竜博物館の予約データを基に協議



■ まちづくり小浜 おばま観光局（小浜DMO）

KDDIの人流データを基に、夏の実態分析



■ 越前おおの観光ビューロー

データで現状把握しながら、SWOT分析を実施



■ コンテンツ造成補助事業でデータ分析項目の必須化

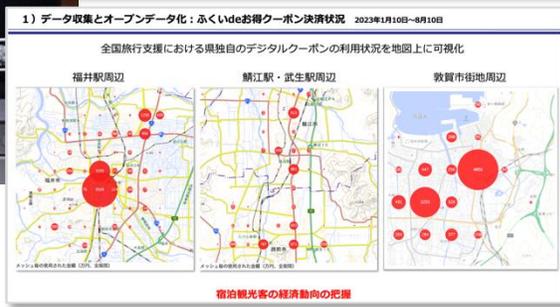
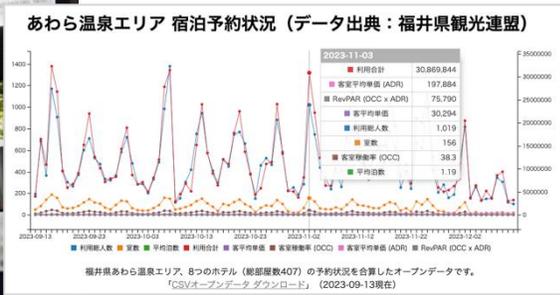
令和5年度 観光地域づくり推進事業補助金【民間プレイヤー（DMC）等を対象】

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた観光で「稼ぐ」地域づくりを推進するため、「観光地域づくり推進事業補助金」により、「稼ぐ」観光地域づくりを展開する民間プレイヤー（DMC）、および「宿泊」「食」の地域資源の活用によるブランド力向上や先駆的な「体験」「アクティビティ」コンテンツの新規開発モデル事業を行う観光事業者等への支援を行っています。

FTASの利用説明会の実施

■ 福井県よろず支援拠点（福井県産業支援センター）

中小企業支援をする、よろず相談委員向けにFTAS説明と意見交換



■ 福井銀行C&C

県内企業を支援するコンサルタントへのFTAS説明との意見交換

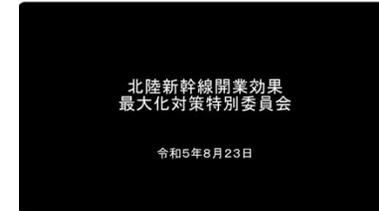


■ 講演・研修会などでデータで現状伝達とデータ活用の働きかけ

講演・研修・勉強会など 2023年度 32回実施、2024年度 70回実施、2025年度 27回実施



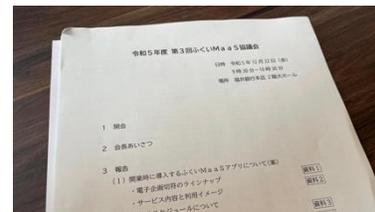
福井商工会議所青年部



福井市議会特別委員会



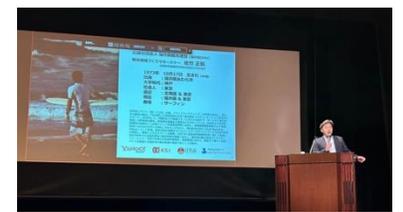
仁愛大学講義



ふくいMaas協議会



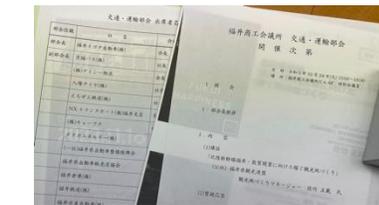
福井県観光アカデミー講義



若狭湾サイクリングルート推進協議会



あわら市で観光ビジョン作成WS



県内交通事業者勉強会



各種オンラインセミナー



ロータリークラブ卓話



まちづくり有志の勉強会

FTASを活用した人財育成

■ 福井工業大学（経営情報学部）



経営情報実践学演習基礎（経営システムコース/マーケティング）
FTASを活用して、観光データ分析と観光マーケティング戦略提案
という講義を展開

■ 北陸大学（データドリブンLab）



福井県観光DXコンソーシアムと北陸大学
で連携覚書を締結



事業連携の一環として、株式会社
地域創生Coデザイン研究所の玉井
誠氏、市彩華氏、村田浩樹氏が、
同好会「データドリブンLab」の
学生向けに特別講演と実習を開催

■ その他

- ・ 神戸大学、福井大学、早稲田大学、小松大学など、全国各地の学生たちの修士論文で活用
- ・ 来年度からの東京都教育委員会の高校生向け学習教材でも紹介

オープンデータによる エリアマネジメントへの挑戦



keyword

オープンデータ

オープンソース

オープンロジック



「自助」と「公助」の「共助」による
データの共有財産化

みんなで創る福井県観光

Code for Fukui

オープンデータ化
シビックテック
(現状や課題の見える化)



観光客・県民
観光プレイヤー

アンケート協力
データ提供

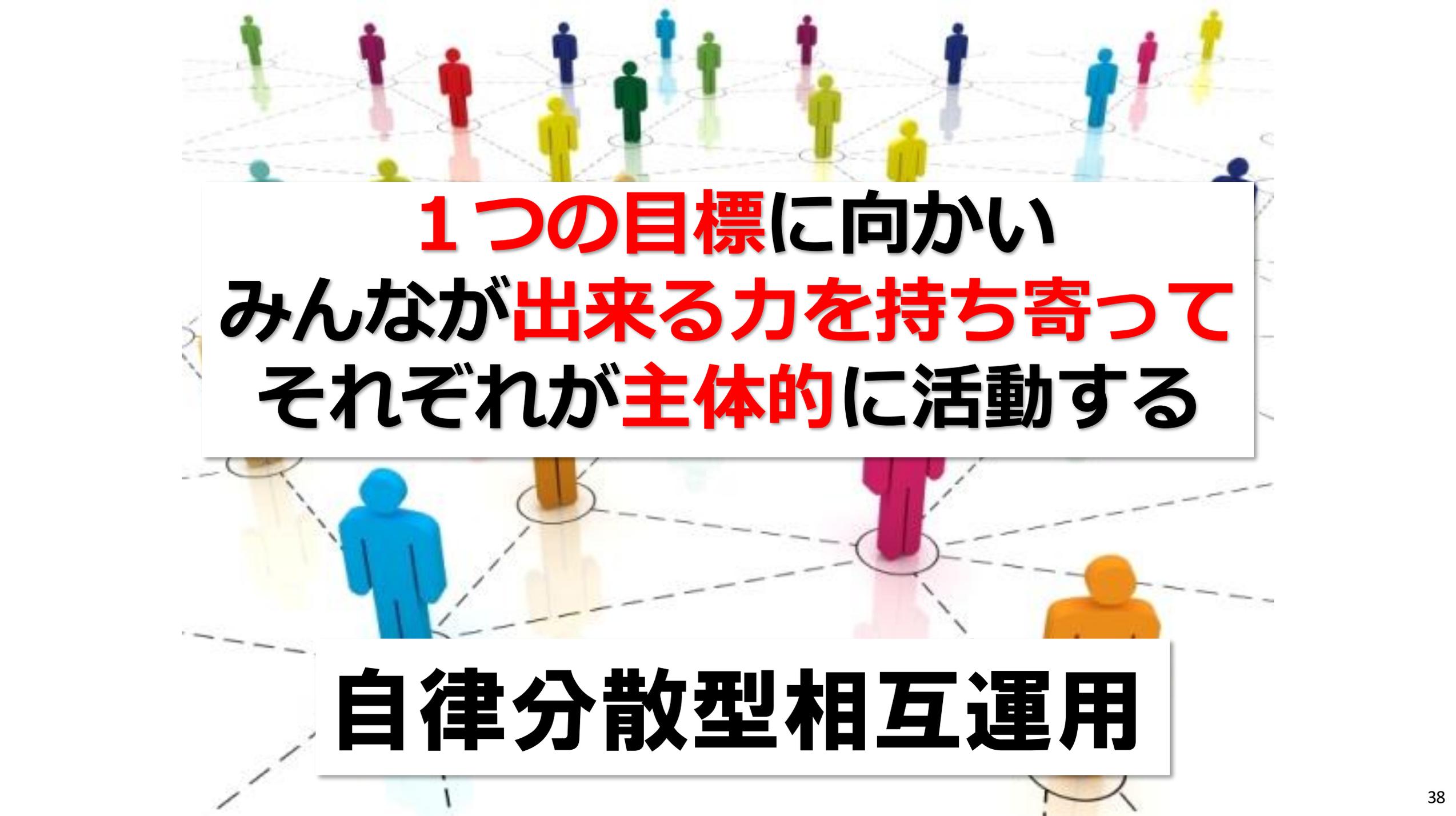
行政・地域DMO
観光プレイヤー

満足度の高い
観光コンテンツ開発
(モノ・コト)

観光連盟・広域DMO

PR、誘客、販促
コンテンツ開発支援

福井県観光データ分析システム
「FTAS (エフタス)」
(FUKUI Tourism data Analyzing System)

A network diagram featuring numerous colorful human icons (in shades of green, red, blue, yellow, purple, and orange) arranged in a circular pattern. Dashed lines connect these icons, forming a web of relationships. The background is white with a light gray grid.

**1つの目標に向かい
みんなが出来る力を持ち寄って
それぞれが主体的に活動する**

自律分散型相互運用

観光の国際学会THE INC2024で発表



「民間主導のオープンデータが、地域の社会関係資本の形成を促し、観光地経営のイノベーションを促す、それを「コネクショナイズーション」と名付けて提唱」

されて、世界的に評価され始めている

2024年6月5日-7日
@アムステルダム



官主導の**静的**オープンデータ



民間主導の**動的**オープンデータ

オープンデータによる
エリアマネジメントの推進

福井のオープンデータを活用したデスティネーションマネジメントを「The Fukui Model」として、國學院大學 観光まちづくり学部 小林裕和教授が発表

G 7の枠組みとしては初となる

G 7 観光大臣会合で 福井県観光DXの取組の事例発表

https://www.mlit.go.jp/kankocho/news03_00010.html

国土交通省 観光庁

Google 提供

本文へ ↓ 音声読み上げ・ルビ振り >

公募情報 | 事例集・支援ツール | 観光統計・白書 | 観光政策・制度 | 予算・税制

ホーム > 報道発表 > 2024年 > 初開催となるG 7観光大臣会合に萩川観光庁長官が出席 ～イタリア・フィレンツェにてコミュニケーションを採択～

初開催となるG 7観光大臣会合に萩川観光庁長官が出席 ～イタリア・フィレンツェにてコミュニケーションを採択～

上、観光大臣会合結果

大臣会合では、(1)持続可能な観光、(2)観光におけるAI、(3)観光における人的資本、(4)観光分野におけるG 7のリーダーシップについて議論が行われました。((2)については招待国・機関(ブラジル、エジプト、インド及びサウジアラビア並びに世界観光機関(UN Tourism))も参加)。我が国からは、それぞれのテーマに関する我が国の課題や取組、特に持続可能で強靱な観光について、本年11月に宮城農林水産省にて観光レジリエンスに関する閣僚級会合を開催し、観光レジリエンス向上に向けた今後の取組の方向性を取りまとめたこと等について発信しました。

本大臣会合での議論の結果、観光が、持続可能な要素、多様性への理解、異文化間の相互理解や尊重、ひいては、国際平和に資することへの認識を改めてG 7各国で確認し、観光分野でG 7が率先して国際社会に貢献していくことの意味について共通理解が得られ、以下の内容が盛り込まれたコミュニケーションが採択されました。

- 持続可能かつ包摂的な、バランスの取れた観光の発展の促進
- 観光産業における人的資本の主要な役割とその強化・向上
- 観光の発展における、人工知能(AI)を含むデジタル技術導入の可能性

令和6年11月13日～15日にイタリア・フィレンツェに長官が出席しました。
本会合では、持続可能で包摂的な社会発展のための観光の役割を再確認し、その成果として、コミュニケーションが取りま

G7ITALIA 2024

Artificial Intelligence and Tourism

G7/OECD Policy Paper

OECD

Table of contents

2 |

Key messages: Harnessing AI to support tourism innovation and sustainability 4

Artificial Intelligence and Tourism 7

Harnessing AI for tourism 7

Understanding the potential of AI to enhance innovation 9

AI policies and recent developments 13

Applications and potential of AI in tourism 16

AI for policy makers 16

AI for destinations and local communities 20

AI for tourism businesses 22

AI for tourism workers 23

AI for tourists 23

Issues associated with AI adoption in tourism 26

Slow technology diffusion 26

Data quality and algorithmic collusion 27

Security issues and intellectual property 28

Job profiles and levels (skills) 28

Quality and inclusivity of the tourist experience 30

Environmental impact 30

Conclusions and policy considerations 32

References 35

Annex A. AI applications in tourism 40

Annex B. AI diffusion across tourism sectors in Europe 46

Tables 11

Table 1. Examples of potential AI applications for business 11

Table 2. Selected examples of AI applications to support innovation and sustainability in tourism 40

Figures 10

Figure 1. Assets and output of an AI system 10

Box 3. Examples, AI for destinations and local communities

Notre-Dame Cathedral in Paris, France

The Cathedral is being restored, guided by AI technology. Following the extensive damage, which included the destruction of the roof and spire, a digital twin of the cathedral has been created. This digital model combines prior 3D scans of the cathedral with reality capture scans and AI-powered modelling to develop precise and effective rebuilding plans. AI plays a crucial role in analysing structural data, ensuring that the restoration adheres to historical accuracy while enhancing structural integrity. The project aims to meticulously reconstruct the iconic cathedral and reinforce its structure, with the goal of reopening Notre-Dame to pilgrims and tourists while preserving its historical and cultural significance.

Analysing traveller surveys in Fukui, Japan

The Fukui Prefecture Tourism Federation uses a data management platform that collects traveller surveys and consumption data, leading to a total of over 50000 cases and 90 facilities, which require huge workloads in the analysis. To address this issue a system has been built in which AI performs analysis according to the region and selected period and displays the summary of results and suggestions. Marketing staff are able to timely and efficiently obtain information on the strengths and issues that need improvement in the region. This supports the development of improvement plans together with local commercial facilities and the Chamber of Commerce and Industry for better management and more consumption

Barcelona, Spain, Zoobot

Spain's Smart Tourism Destinations Programme has introduced an AI-enhanced chatbot designed to make the Barcelona Zoo more accessible for individuals with visual, auditory, and cognitive disabilities, as well as those with mental health disorders. This innovative chatbot utilises advanced AI to provide personalised assistance and information tailored to diverse accessibility needs. Zoobot offers real-time support and guidance, helping tourists navigate the zoo, understand exhibits, and enhance their overall experience. The AI-driven chatbot can deliver information in various formats—such as audio descriptions, text, and visual aids—to accommodate different needs.

VisitBritain, "Fake Brit Til You Make It"

VisitBritain's digital marketing campaign leverages AI to engage American consumers by highlighting Britain's rich regional diversity. This campaign employs AI-driven gamification techniques that incorporate regional British dialects to create an immersive and interactive experience. By analysing user interactions and preferences, the AI tailors the campaign content to resonate with individual participants, enhancing engagement and personalisation. The anticipated outcomes include increased awareness and interest in British tourism among American audiences, a deeper appreciation of regional diversity, and a boost in VisitBritain's market presence.

● 開催日時
令和6年11月13日(水)～15日(金)

● 開催地
イタリア・フィレンツェ

● 参加国・機関
G 7国(イタリア(議長国)、フランス、米国、英国、ドイツ、日本、カナダ)、EU、ブラジル、エジプト、インド、サウジアラビア、OECD、UN Tourism、WTTC

● 参加関係等(G 7各国)
イタリア: ダニエラ・サンタンケ 観光大臣(議長国)
フランス: マリーナ・フェラーリ 経済・財務・産業大臣付 観光経済担当大臣
米国: アレックス・ラスリー 商務省 旅行・観光担当次官補代理
英国: ロバート・スペクターマン=グリーン 文化・メディア・スポーツ省 メディア&国際部長
ドイツ: ディーター・ヤネチェク 経済気候保護省 海事経済・観光担当コーディネーター
日本: 萩川直也 観光庁長官
カナダ: ソラヤ・マルティネス・フェラダ 観光大臣兼ケベック州経済開発庁担当大臣
EU: フーベルト・ギャムズ 欧州委員会 域内市場・産業・アントレプレナーシップ・中小企業総局 副局長

食べることは、
幸福の中にあることでした。

FUKUI HAPPINESS

大本山 永平寺

来る人も
住む人も
しあわせ福井

仏教の教えとは、
「苦から楽へ、共に幸せになる道」

仏教の教えを一言で言うと
「縁起」

仏とは、
全ての縁を「善縁」にしていく
思考と覚悟

曹洞宗大本山 永平寺
副監院 西田正法 老師